

福島工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	防災通信工学	
科目基礎情報							
科目番号	0007			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義・演習			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	建設環境工学科 (R2年度開講分まで)			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	1		
教科書/教材	防災士教本 日本防災士機構						
担当教員	實川 資朗,齊藤 充弘,金澤 伸一,菊地 卓郎,霜田 宜久,植野 勝						
到達目標							
①地域防災計画について、予防計画や緊急時対応など防災・減災に向けた対策の全体像の概要を理解する。 ②防災士の資格取得を目指す。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	各授業項目の内容を理解し、応用できる。			各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (B)							
教育方法等							
概要	地域の防災に関する全体像をまとめた地域防災計画について、理解を深める。 住む人の視点から各種災害に対する防災・減災について理解し、災害時に対応できるようにする。						
授業の進め方・方法							
注意点	中間試験は授業時間中に50分の試験を実施する。期末試験は50分間の試験を実施する。 随時小テストを実施するので、授業中もその対応ができるようにしておく。 自学自習の確認方法：レポート等で確認する。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	災害予防計画 1 (ハード面)		地震災害とその対策		
		2週	災害予防計画 2 (ハード面)		水害とその対策		
		3週	災害予防計画 3 (ハード面)		津波災害とその対策		
		4週	災害予防計画 4 (ハード面)		土砂災害とその対策		
		5週	災害予防計画 5 (ハード面)		原子力災害とその対策		
		6週	災害予防計画 6 (ハード面)		火災とその対策		
		7週	後期中間試験				
		8週	災害予防計画 7 (ソフト面)		通信体制、緊急輸送網の整備		
	4thQ	9週	災害予防計画 8 (ソフト面)		行政、自主防災組織、NPO等の防災の取り組みと連携		
		10週	災害緊急・復旧対策 1		各種警報、初動態勢、緊急輸送		
		11週	災害緊急・復旧対策 2		救助・救急対策、応急手当、災害医療		
		12週	災害緊急・復旧対策 3		避難者・外出者対策、避難所の運営		
		13週	災害緊急・復旧対策 4		公共・公益施設の復旧、住宅対策		
		14週	レポート提出		上記以外の災害対応に関するもの		
		15週	総論		まとめ		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0